

新智頭図書館設計者選定公募型プロポーザル審査結果

<最優秀者、優秀者の特定について>

新智頭図書館設計者選定公募型プロポーザルについて、2次審査参加者へヒアリング審査を実施し、企画提案内容、質疑応答を含め、審査委員会において厳正かつ慎重な審議を行った結果、次のとおり最優秀者及び優秀者を特定しました。

なお、2次審査参加者、講評については別紙のとおりです。

◎ 最優秀者 株式会社徳岡設計

○ 優秀者 株式会社スターパイロッツ

平成30年7月1日（日）

<審査委員>

委員長	遠藤由美子（公立鳥取環境大学副学長）
委員	常世田 良（立命館大学教授）
委員	小林 隆志（鳥取県立図書館支援協力課長）
委員	山中章太郎（住民）
委員	尾坂 陽子（住民）
委員	金児 英夫（副町長）

新智頭図書館設計者選定公募型プロポーザル 審査委員講評

< 総評 >

この度の新智頭図書館設計者選定公募型プロポーザルにおいて、参加いただいた34社の提案は何れも優れた知見や経験によるものであり、企画提案書類やプレゼンテーションなどに多大な時間と思いをかけていただいたことが伺われます。智頭町民の夢を叶えるべく、力強いご提案をいただきましたことに大変感謝いたします。

町民の思いは、これまでワークショップ、パブリックコメントなどを通じ、多様な意見が交わされ、「基本構想」「基本計画」などの資料にまとめられています。審査委員会では、これらの資料から様々な視点で審査してまいりましたが、2次審査で発表いただいた4者の提案は異なる視点でそれぞれに魅力を持つものであり、最優秀者の特定には困難を極めました。

最終的に最優秀者に特定した提案は、「基本構想」に対して忠実性が高いこと、また、「基本計画」で示された図書館への理解の深さを評価し、今後、地域とともに新図書館づくりを達成させる期待をもって決定したものです。

< 最優秀者 株式会社徳岡設計 >

智頭町が示す、新図書館の「基本構想」「基本計画」に沿った企画提案であり、町民の思いが形や空間となって実感できる設計方針が高く評価されました。また、提案テーマにある施設整備、機能配置の方針を踏まえた設計方針も具体的で実現性が高く、図書館の機能配置方針についての理解の深さが分かる企画提案でした。特に、町民が新図書館で過ごす姿が具体的に示されている提案は、地域の思いにこたえようとする姿勢が伺われました。

審査では、現実的で実現可能性の高いこと、「基本計画」の中に示されている図書館についての理解が深いことを評価しましたが、今後は、町民の主体性を重んじ、町民との深いかかわりを持ちながら、智頭らしい新図書館づくりを目指していただくよう期待するものです。

< 優秀者 株式会社スターパイロッツ >

智頭町の気候風土や文化、町の現状などについての理解が深く、人づくりやまちづくりへの熱意を感じることができる提案であり、智頭町が示している新図書館の「基本構想」についてもよく理解されていました。また、継続的な運営、経営を提案していること、まちとつながり、ひろがる図書館についての考え方や町民との協働についても具体的に示されており、期待が持てる提案でした。この点では、どの審査委員も大変高い評価をしており、協議の結果、優秀者に特定しました。

一方で、「基本計画」に示されている施設整備、機能配置方針を踏まえた設計方針について具体的な提案への理解は他に優れたものがあり、最優秀者として特定するに至りませんでした。

< 有限会社 香山壽夫建築研究所 >

企画提案に掲げられた「住民の一人ひとりが、生涯にわたって自分の居場所と思える、図書館をつくる」というテーマは智頭町のまちづくりを深く理解し、地域に根ざす新図書館として審査委員から高く評価されました。具体的な杉のまち智頭への「産業モデル」に関する提案や、木材活用の例として実現性の高い専門家集団の支援を示された点も大きな魅力を感じました。

一方で、企画提案された全体のボリュームイメージと智頭町のまちの大きさ、個性ある架構方式の提案において図書館の機能としての変化に応じた融通性について他の提案に優れたものがあり、最優秀者、優秀者として特定するに至りませんでした。

< 野沢正光・畝森泰行設計共同体 >

「まち全体が交流と学びの場」となることを目指した企画提案は、智頭町をよく理解し、ワークショップによる町民との共働を強く打ち出した提案であり、町民の意見を大事にしようとする姿勢が審査委員に高く評価されました。ワークショップについては、具体的なテーマやスケジュールが示され、解決すべき課題が明快にとらえられていることが伺えました。

一方で、2次審査において企画提案内容の具体的な理解に至らなかった点や、智頭町と共に図書館づくりを進めていくという点において、他の提案に優れたものがあり、最優秀者、優秀者として特定するに至りませんでした。